

2015年9月2日

～森永製菓の新事業創造への取組～
「Morinaga アクセラレータープログラム」
ビジネスプランコンテスト
『優秀賞』『アライアンス賞』企業より
9月1日（火）事業開発成果を発表！

森永製菓株式会社（東京都港区芝・代表取締役社長 新井 徹）は、昨年12月より、新事業創造を目的にコーポレートアクセラレーター株式会社ゼロワンブースターと共同して「Morinaga アクセラレータープログラム」*に取り組んでまいりました。9月1日（火）、最終審査「ビジネスプランコンテスト」の『優秀賞』『アライアンス賞』各企業による事業開発成果の発表会を開催しました。

新しい着眼点とスピーディな実行力で、事業開発を推進・成長を続けるベンチャー企業各社より、現在までの成果と今後の事業計画が発表されました。



▲森永アクセラレータープログラムに参加し事業開発成果を発表した5社



森永製菓では、引き続き各社への投資も視野にサポートを継続し、アライアンスを組んで、しっかりと市場に根を張るビジネスの立ち上げに取り組んでまいります。

※「Morinaga アクセラレータープログラム」とは：

森永製菓が、より広範に既存事業の枠にとらわれない新事業創出のため、企業とベンチャー企業・中小企業が組んでアイデアから事業立上げを目指す「アクセラレータープログラム」を多くの企業で推進しているコーポレートアクセラレーター(株)ゼロワンブースターと共同で、昨年 12 月より立ち上げたオープンイノベーションです。

「食のチカラで世界に新たなイノベーションを！」をキーワードに、森永製菓とベンチャー企業、中小企業が、リソースを相互に補完しあい、革新的な食関連のビジネス共創を目指してきました。

「Morinaga アクセラレータープログラム」には、「メンター」と呼ばれるさまざまな専門知識を持ったアドバイザーを、社内外から 40 名設定しています。「メンター」は、生産技術、品質管理、マーケティング、知財、法律、広告など多岐にわたった各分野の専門家たちであり、公募から選ばれたアイデアから事業開発へ向けて取り組む起業家を支援しました。

※「Morinaga アクセラレータープログラム」経緯：

2014 年 12 月、コーポレートアクセラレーター株式会社ゼロワンブースターと共同して取り組む「Morinaga アクセラレータープログラム」※の「ビジネスプランコンテスト」の募集を開始しました。

2015 年 4 月、全 132 件の応募プランから書類選考を通過した 12 チームが、6 名の審査員と会場に参集した森永製菓の役員・社員を前に、プレゼンテーションを実施。続いて、成長性・魅力度・新規性などを基準に審査員による厳正な審査が行われ、プログラムに参加して事業開発へと進む『優秀賞』3 チームを決定、発表しました。加えて、プランの特性からプログラム参加ではなくアライアンス候補対象とする『アライアンス賞』の 2 チームも決定しました。

最終審査を通過したチームには、森永製菓・ゼロワンブースターと、各分野の専門家であるメンター（アドバイザー）のサポートを受けながら、8 月下旬までプランの事業開発に取り組んできました。

<優秀賞3チーム 概要>



永井 健太郎



会社名	株式会社アフリカインキュベーター（通称 Afri-inc）
事業名	「アフリカにおける IT を活用した流通網構築支援と、日本企業の事業展開支援」
代表者名	永井 健太郎
事業内容	急成長するアフリカの流通市場での事業創造を通じ、現地企業の成長基盤の整備と、日本企業の活性化を目指しています。現在、①アフリカの消費財流通網構築に向けた IT サービス提供 ②日本企業のアフリカでの事業展開支援を実施。
お問合せ先	メール：kentaro.nagai@afri-inc.com



細川 大己



会社名	株式会社 INASE
事業名	グルメ×動画に特化した“食”のリアルを伝えるアプリ「Gocci（ごっち）」運営
代表者名	細川 大己
事業内容	グルメメディアの役割は、“理想と現実のギャップ”を取り除くことです。その時に、リアルな情報が必要になります。「Gocci」は、料飲店の情報を、外観で2秒、内装で2秒、料理で3秒、合計7秒の動画で紹介し、“食”のリアルを伝えます。
お問合せ先	メール：d-hosokawa@inase-inc.jp



村上 竜一

会社名	株式会社ウィライツ
事業名	キッズ系施設向けおやつ販売・コンサルティング事業
代表者	村上 竜一
事業内容	キッズ系施設での「おやつ（捕食）の準備」を代行し、施設の業務効率化をサポート。また、子どもがワクワクするような献立提案、食育、コンテンツも提供しています。
お問合せ先	メール：info@welights.jp 電話：03-6435-5309

<アライアンス賞2チーム 概要>



関山 正勝



渡貫 聡



会社名	日建リース工業株式会社
事業名	高齢者向け菓子の宅配販売
代表者名	日建リース工業株式会社 代表取締役 関山 正勝 " 執行役員部長、事業開発責任者 渡貫 聡
事業内容	当社の主要事業である福祉用具リースにおけるチャンネルを活用した、菓子の宅配販売事業。また、高齢者向け菓子の開発や、宅配販売事業に付帯する高齢者向けサービスの紹介・提供も行います。
お問合せ先	日建リース工業株式会社 営業本部 介護事業本部 電話：03-3296-1711/FAX：03-3296-1712 担当：澤田・平田



岩月 正見



山下 和樹

会社名	SMDLab 法政大学デザイン工学部システムデザイン学科 スマートマシンデザイン研究室
事業名	AR（拡張現実感）技術を用いた先駆的アプリケーション開発
代表者名	法政大学 教授 岩月 正見 法政大学大学院修士1年 山下 和樹
事業内容	SMSLab（スマートマシンデザイン研究所）として、GoogleやApp StoreなどにAR（拡張現実感）技術を使ったモバイルアプリを公開。お菓子のパッケージを用いたモバイルアプリ「AR Toys」シリーズをリリースするプロジェクトを進行中。また、今後は我々のAR技術と他技術の融合により、更に先駆的モバイルアプリの開発を計画中です。
お問合せ先	メール：iwatsuki@hosei.ac.jp

